

映画「ゆめパのじかん」上映会& 西野博之さんアフタートーク

入場料
無料

「子どものじかん」ってなんだろう？

「ゆめパのじかん」は、子どもが安心してありのままの自分でいられる居場所について描いたドキュメンタリー映画です。映画と西野さんのお話をとおして、子どもにとって「大切なこと」や「大切なじかん」について、みなさんで考えてみませんか？



西野博之さん
「認定 NPO 法人フリースペースたまりば」理事長。1998 年から川崎市子ども権利条例調査研究委員会の世話人として条例策定に携わり、2003 年に開設された「川崎市子ども夢パーク」の所長を 15 年間務めた(現在総合アドバイザー)。

日時 **令和5年 2月23日 (木・祝)**

13:00~16:00 (開場 12:30)

場所 **ACU-A 大研修室 1614**

札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16階

入場料 / **無料**

対象 / **子どもの育ちに関わるすべての方・子育て中の方**

定員 / **先着 190名**

※定員になり次第締切とさせていただきます。

申込み / **申込フォーム (右記 QR コード) からお申込み**

ください。2/1 (水) ~ 申込開始

※入場時に申込完了メールの画面を確認させていただきます。



重江良樹 監督作品
『さとにきたらええやん』

ゆめパのじかん



yumepa-no-jikan.com

神奈川県川崎市にある子どもたちの居場所「川崎市子ども夢パーク」=通称「ゆめパ」。遊んで、転んで、立ち止まって……誰もが安心して自分らしく過ごせる居場所で育まれる、子どもたちのかけがえのない「じかん」を情感豊かに描いた珠玉のドキュメンタリー。

監督・撮影:重江良樹 構成・プロデューサー:大澤一生 編集:辻井 潤 音楽:児玉 幸夫 制作協力:認定NPO法人フリースペースたまりば 撮影協力:川崎市、川崎市子ども夢パーク、公益財団法人 川崎市生涯学習財団、夢パーク支援委員会、ちいれん(地域で子育てを考えたよう連絡会)、風通建設株式会社 製作:ガーラフィルム、ノンデライコ 宣伝:ウッキー・プロダクション、リガード 配給:ノンデライコ 2022/日本/90分/日本語/カラー/ドキュメンタリー 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会 推薦:厚生労働省社会保険審議会

主催/お問合わせ 【札幌市児童会館指定管理者】(公財)さっぽろ青少年女性活動協会
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 TEL:011-671-4121 担当:子ども事業課 川口・三浦